

ひらつか

広報 2019 3月
No.1122 第1金曜日号

楽しそうにポウルケーキを作るびわっ子クラブの子どもたち。びわ青少年の家(土屋2710-1)で活動するびわっ子クラブは、野菜の収穫や調理、クラフト工作など、年間を通して体験教室を開いています。

今号では、体験を通して子どもの生きる力を育む、市や地域の取り組みを紹介します。

かわいい子には 体験させよう

目次

1～5面…**特集** 可能性を広げる体験をしよう…体験教室など子どもの学びの場を提供する市や大学、地域の取り組みを紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「ひらつか名産品リレー」
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

平塚市の人口と世帯数
<平成31年2月1日現在()内は前月比>
人口 257,647人…(-232)
世帯数 111,065世帯…(-69)



可能性を広げる体験をしよう



印象に残っている子どもの頃の思い出はありますか？ 日が暮れるまで公園で走り回ったこと、川で水遊びをしたこと、近所の祭りに行ったこと……。どれも現在の自分につながる大切な体験です。しかし近年、豊かで便利な社会の中で、子どもが外に出て学ぶ機会が減少しています。

未来をつくる子どもの学習環境を、学校や家庭だけでなく、社会全体に広げてみませんか。

歌で体で！エンジョイ！

問 中央公民館 ☎34-2111

公民館で英語体験！



講座では音楽やゲームなどで体を使い、英語に親しみました

「How are you today?」「I am fine. Thank you!」
中央公民館に集まった小学校3・4年生の児童17人が、講師の問い掛けに元気よく答えています。

中央公民館が平成26年から開いている、市民アカデミー「デイビッド先生と英語で遊ぼう」。東海大学国際教育センターの講師、デイビッド・パトリック・ライト先生を講師に招き、「英語を勉強するのではなく、遊びを通して英語に親しみ、楽しむこと」を目的に開いています。全

6回の講座は、カードやビンゴゲームなどを通して英単語に親しみ、最終回は中央公民館のステージで英語の歌と会話を披露しました。

デイビッド先生の指導は全て英語。ネーティブ発音の英語の問い掛けに、初めは戸惑って、柔軟な頭と心がある児童たちは、単語を覚えるスピードも速く、あつという間に習得します。

講師とのコミュニケーションを通して、簡単な英語表現に触れ、英語を使った活動を楽しみむきっかけになっています。

子どもの体験教室や外遊び…なぜ必要？

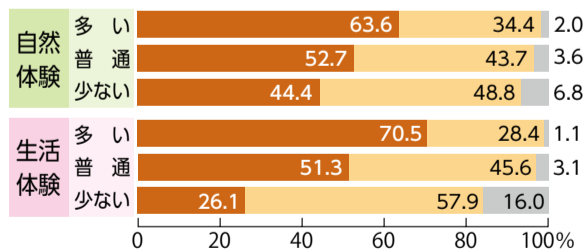
子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤。自然や社会に触れ、感動したり、驚いたりしながら「なぜ？ どうして？」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然のあり方を学んでいく、良い機会でもあります。さまざまな体験をすることは、子どもたちの成長の糧となり、『生きる力』を育む基礎となります。

体験で育む自立した行動習慣

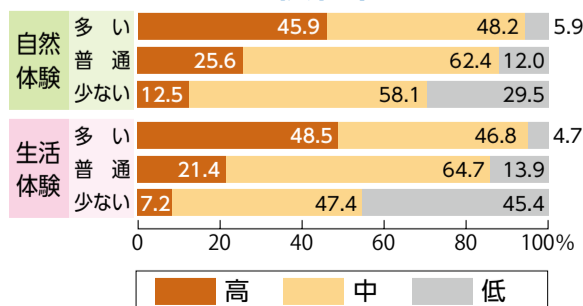
平成28年度に国立青少年教育振興機構が、全国の公立小・中学校、高校の児童・生徒らを対象に調査した「青少年体験活動等に関する意識調査」の結果によると、自然体験や生活体験が豊富な子どもほど、自律性・積極性などの自立的行動習慣が身に付いているという結果が出ています(右グラフ)。また、日本の子どもが比較的低いといわれる「自分は大切な存在である」「自分はかけがえない存在だ」といった「自己肯定感」が高い傾向にもあります。

このような観点から、学校だけでなく、市内の地域・企業・大学などでは、子どものための体験教室が重要視され、開かれています。

● 青少年の体験と自律性の関係



● 青少年の体験と積極性の関係

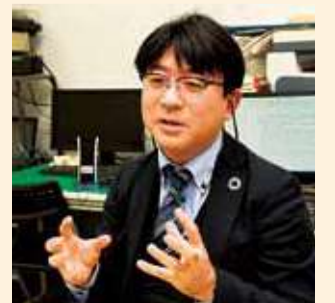


工夫して遊ぶ力が生きる力に

東海大学教養学部人間環境学科 岩本 泰 准教授

外遊びをすることが少なくなった現代の子どもは、家の中で決められたルールや枠組みの中で遊ぶことが多く、想像したり、工夫したりする機会が少なくなりました。さまざまな体験を通して、自らがルールを作り、工夫することで、大人になった時に、社会で生き抜く力が身に付いていくのです。

都会で暮らす子どもの中には、野菜や果物が、どのようにしてできていくのか分からないという子もいます。その点、平塚は川や海、山などの自然が身近にあり、子どもたちにとって恵まれた環境です。地域の特性を生かし、子どもたちが、大人とともに地域づくりに参加して学んでいける体験が、子どもたちの能力を伸ばし、地域力の向上にもつながるのではないのでしょうか。より広い環境に出て活動することは、時にうまくいかないこともあります。しかし失敗を恐れず、チャレンジしていく気持ちを持ってもらいたいですね。





地域で文化体験!

生きる力を育む地域力

社会教育課 ☎35-8123

心落ち着く奥ゆかしい琴の音色が響く横内公民館。2月2日に開かれた琴の体験教室では、横内地区の児童が公民館まつりでの発表に向けて、童謡「さくらさくら」の練習に励みました。

子どもたちの芸術文化への関心や理解を深めるために始まった同教室は、平成14年から活動を続ける横内マイタウンスクールの主催しています。

子どもたちの「生きる力」を育むために活動する「横内子どもサポートネット協議会」を運営母体とし、地域主導で学びの場を提供している同団体。会長の鈴木奏到さんは「子どもたちに学校ではできない体験をさせて

(上写真)講師の教えをすぐに吸収する子どもたちは上達も早い。
(右写真)7人が参加した教室では、上級生が下級生に教える姿も見られました



あげたいですね」と話します。月1・2回開く陸上やジュニアバンドの教室、季節ごとに開くキャンプやハイキングの体験など、数多くのイベントを開いています。

悩みが自主性を育む

資格や経験のある地域の大人がサポーターとして、子どもと一緒に学ぶことを重視する同団体。鈴木さんは、学校で得た知識を生かす力を子どもたちに身に付けてほしいと話します。「学校と違い、社会には答えがないことが多くあります。壁にぶつかったときに、自主的に調べたり、相談したりして、知識を生かし、答えを導き出せる人間になってもらいたいですね」とほほ笑みます。

薬局で職業体験!

広がる! 将来の夢!

ナカジマ薬局 ららぽーと湘南平塚 ☎79-5215

「薬局の人ってどんな仕事をしているの?」そんな疑問を持つ子どもたちのために、1月20日にららぽーと湘南平塚で開かれた薬剤師体験。1階に店舗があるナカジマ薬局の薬剤師が講師となり、子どもにも薬剤師の仕事を教えました。

「医療関係の仕事に興味を持ってもらいたいですね」と同薬局の薬局長、松原拓郎さんは話します。「薬局に行くことはあっても、薬剤師がどのような仕事をしているか知らない方は、大人でもあるのではないのでしょうか?」

子どもたちが体験したのは処方箋を確認して、薬を朝・昼・夕にそれぞれ一つの袋に分ける薬剤師の仕事。薬に見立てたお菓子を小さな袋に分けて包んでいく分包機に入



(上写真)薬に見立てたチョコレートなどを分包機に入れる薬剤師体験。(左写真)144人の子どもが参加。白衣を着て気持ちは薬剤師さながらです

子どもたちが体験したのは処方箋を確認して、薬を朝・昼・夕にそれぞれ一つの袋に分ける薬剤師の仕事。薬に見立てたお菓子を小さな袋に分けて包んでいく分包機に入



(上写真)薬に見立てたチョコレートなどを分包機に入れる薬剤師体験。(左写真)144人の子どもが参加。白衣を着て気持ちは薬剤師さながらです

大学で科学実験!

実験で知的な好奇心と感性を養う

社会教育課 ☎35-8123

自分が工作した器具で実験



普段は使えない装置に児童は「やってみよう」と興味津々



市内にキャンパスを置く東海大学・神奈川大学は市との交流事業で、小学生を対象とした子ども大学ひらつかを毎年開いています。教授や学生が講師となり、子どもたちが日常生活で疑問に思う内容をキャンパス内で楽しく教えています。東海大学では主に理科系の講座を、神奈川大学では英語で遊ぶ講座を開講しています。

工夫して遊ぶ力が生きる力に

「空気がなくなると物はどうなっちゃうのかな?」特殊なポンプを使って瓶の中の空気を抜くことで、普段見ることのできない真空の世界を体験する子どもたち。瓶の中に入っているお菓子が変化していく様子に、子どもだけではなく、保護者からも歓声が上がっていました。

昨年11月、東海大学湘南キャンパスで開いた子ども大学ひらつかでは、空気と光、水をテーマに、身近にある自然の不思議を、実験を通して学びました。「J」の形をした管やペンライトなど、大学ならではの装置を使った実験から、身近なストローなどで作った器具を使う実験まで、子どもたちは科学の世界を体験。参加した児童は「身近にもたくさん科学が使われていることが分かって驚いた」と感想を話していました。



秘密基地のような里山で自然体験ができます

②里山体験フィールド(土屋字寺窪1076)

市民団体「里山をよみがえらせる会」が活動するフィールドで、田植えや稲刈り体験を年3回程度開催。夏休みには昆虫観察やブランコ、シーソーなど、里山遊びの教室も開いています。

問 環境保全課☎21-9764・環境政策課☎21-9762

できた! が自信につながる

生きがい事業団 寺子屋教室

同教室は、子どもたちの自主学習を習慣づけるため、楽しく勉強することをモットーに、学校の授業の復習などを行っています。算数と書道それぞれの教室には毎回5人程度の児童が出席。お母さんに「字が上手になってほしい」と言われて入った平山結依さん(右写真)は「今ではクラスメートに『字がうまいね』と言われてうれしい」とほほ笑みます。



寺子屋教室の生徒を募集

生きがい事業団(西八幡1-3-2-2)。4月~2020年3月。第1~4週。
書道 月に3回の毛筆と1回の硬筆。随時見学もできます。水曜日または金曜日。午後3時30分~5時30分。小学生。月額3,500円。
算数 火曜日または木曜日。午後4時30分~6時。小学校5・6年生。月額3,100円。
算数の説明会と体験教室 4月2日(火)・4日(木)、午後3時30分~4時30分。各10人(先着順)。
募 電話で、生きがい事業団☎33-2335へ。

④農の体験・交流館(寺田縄457-5)

親子で野菜作り体験ができる教室を開いているほか、野菜の種のまき方や育て方、肥料のやり方、土作りの相談などもできます。

春の親子野菜づくり体験教室と採れたて野菜調理教室

野菜の植え付けから収穫までを体験して、収穫した野菜を調理します。荒天中止。農の体験・交流館など。市内在住の小学生と保護者10組(抽選・1組3人まで)。1組1,000円。③は花菜ガーデン入園料と大人1人につき500円もかかります。

①種・苗植え付け 4月20日(土)午前10時~正午②種まき・管理作業 5月25日(土)午前10時~正午③収穫・調理体験 7月20日(土)午前10時~午後2時30分。調理は花菜ガーデン(寺田縄496-1)で実施します。
募 電話で、3月26日(火)までに、農の体験・交流館☎58-5201へ。



野菜づくりを学びませんか

子どもの家

市内に4カ所(⑤大野⑥山城⑦横内⑧みなど)あるログハウスづくりの建物で、屋内にはアスレチック施設があります。市内在住の小・中学生を中心に利用でき、「科学マジックショー」や「おりがみ教室」などの体験教室も開催しています。

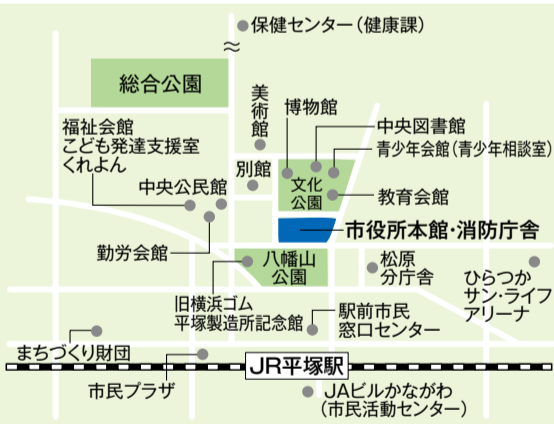
問 青少年課☎71-5950



プレイルームや図書室もあります

応募方法

- 募=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、3月4日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合(募)以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。



記入例

住所	〒0000000	イベント名	〇〇〇〇〇〇
氏名	〇〇〇〇〇〇	郵便番号	〇〇〇〇〇〇
	〇〇〇〇〇〇	住所	〇〇〇〇〇〇
	〇〇〇〇〇〇	全員の氏名	〇〇〇〇〇〇
	〇〇〇〇〇〇	電話番号	〇〇〇〇〇〇
	〇〇〇〇〇〇	その他の事項	〇〇〇〇〇〇
	〇〇〇〇〇〇	その他の事項	〇〇〇〇〇〇

募集

子ども・子育て会議の委員

3人(選考)。任期は6月1日から2年間。応募時に次の条件を全て満たす方①市内に1年以上在住②6月1日現在、高校生を除く18~75歳③市のほかの付属機関の委員でない④平日に開く会議に出席できる、など。

募 本館1階の保育課☎21-9842 FAX21-9738

〒254-8686平塚市役所

〒254-8686平塚市役所

〒254-8686平塚市役所

女性の就職支援セミナー

面接対策や応募書類の書き方などを話します。
3月19日(火)午前9時30分

バスでめぐる! まるごと平塚八景ツアー

金目観音(右下写真)や湘南平など、平塚の代表的な八つの景色・景観を訪ねます。
3月26日(火)午前9時~午後6時。雨天時は29日(金)に延期。JR平塚駅南口のJA湘南前に集合・解散。小学生以上の方20人(抽選・小学生は保護者同伴)。4000円。
募 必要事項:人数を、電話・ファクスで、3月1日(金)14日(木)に、神田交通(神奈川県知事登録旅行業第2-494号)☎55-1313 FAX55-5500へ。

応募方法は左



市を代表する名所を楽しめます

緑化まつりの野外ステージ出演者
4月27日(土)・28日(日)に総合公園で開きます。次の条件を全て満たす10団体(選考)①市内在住・在勤・在学の方で構成するアマチュアの芸能グループ②代表者が成人③営利・政治活動が目、

援農ボランティアを受け入れませんか
種まきや草取り、収穫などの農作業をサポートするボランティアを派遣します。市内で農業を営んでいる方。募 本館5階の農水産課☎35-18102や市ウェブにある申込書を、事前連絡の上、直接、同課へ。

広報紙をより良いものとするために市ウェブでアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元バーコードからアンケートページにアクセスできます。



学びの場に出掛けよう

市内には放課後や週末に、子どもたちが外に出て、さまざまな体験を通して学べる場があります。地域の方々の協力を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域の交流活動などの取り組みを推進しています。

地区公民館

市内に25館ある地区公民館では、それぞれで学習・スポーツ・料理・実験・自然体験など、子ども向けの教室を開いています。地域の方や異なる学年の児童が集まることで、世代間交流の場にもなっています。

詳しくは公民館ウェブをご覧ください。

☎ 中央公民館 ☎34-2111

地域教育力ネットワーク推進協議会

各中学校区に設置している計15の地域教育力ネットワーク推進協議会では、子どもたちを主体とした、世代間の交流や生活体験、自然体験を通して、「生きる力」を育むために、通学合宿、防災キャンプ、かるた大会など、各地区で独自の事業を進めています。

☎ 社会教育課 ☎35-8123

びわっ子クラブでは野菜の収穫もします



①びわっ子クラブ

びわ青少年の家(土屋2710-1)で工作や野外炊事などを体験し、仲間と一緒に作る喜びを分かち合います。神奈川大学の学生を中心としたボランティアもサポートしています。

会員を募集します

4月～2020年2月に全9回、活動します。年間を通して活動

できる市内在住・在学の平成31年4月現在、小学校4年生～中学生の方32人(抽選、初めての方・会員の経験年数の少ない方を優先)。2,200円。キャンプには別途費用がかかります。

☎ 電話で、3月1日(金)～13日(水)に、びわ青少年の家 ☎59-0871へ。



馬入水辺の楽校では昆虫観察などしています



③馬入水辺の楽校(相模川河川敷)

子どもたちの自然体験の場や環境学習の場として活用される馬入水辺の楽校。月1回程度さまざまな行事を開いています。

3月のイベントに参加しよう

午前9時30分～正午。小学生以上の方。先着順。小学生は保護者同伴。

①お魚調べ 3月23日(土)。雨天中止。相模川河川敷の馬入水辺の楽校風車前に

集合。10人。ノート・筆記用具・飲み物・軍手・着替え。ぬれてもよい服装・靴でお越しください(長靴・サンダルは避けてください)。500円。

②自然探偵団ガイダンス 31日(日)。相模リバーセンター(中堂246-2)。20人。ノート・筆記用具。100円。

☎ 必要事項・年齢を、往復はがきで、みどり公園・水辺課 ☎21-9852へ。

博物館 春期特別展

民具の物語



左から、イチッコと呼ばれる入れ物・歯痛止めのまじないに使われたしゃもじ・大正15年馬入橋初渡式三夫婦記念の銀杯

投網やくわなどの仕事道具や、おけや籠などの日常生活の道具など、懐かしの民具を寄贈者や使用者の思い出とともに展示します。

3月21日(祝)～5月6日(休)。博物館。特別展示解説 3月23日(土)午後1時～1時50分。特別展示室。

講演会 民具を調べて分かること 平塚と相模原を比べてみると 相模原市立博物館の学芸員が話します。3月31日(日)午後2時～4時。講堂。60人(当日先着順)。

☎ 博物館 ☎33-5111



ステージで練習の成果を発揮しませんか

湘南ひらつか市民演劇フェスティバルの参加団体

9月28日(土)・29日(日)に中央公民館で開きます。市内に活動拠点があり、大学生以上の市民が中心に活動している団体。3万円。

☎ 〒254-0045見附町31-10ま

目的ではない、など。☎ FM湘南ナパサや市ウェブなどにある応募用紙に出演者全員が写っている写真・出演内容を録音したCDやDVDを添えて、郵送または直接3月19日(火)までの平日午前9時～午後5時に、〒254-0034宝町3-1-1平塚MNプラザ3階のFM湘南ナパサ ☎23-7111へ。

布ぞうり作り教室

自宅にある布を使って、オリジナルのぞうりを作ってみ

☎ 直接、3月31日(日)までに、リフレッシュプラザ平塚 ☎51-1280へ。

4月23日～8月6日の火曜日、全8回、午前10時～11時30分。リフレッシュプラザ平塚(大神3344-4)。10人(抽選)。5500円。

☎ 直接、3月31日(日)までに、リフレッシュプラザ平塚 ☎51-1280へ。

☎ 電話で、生きがい事業団 ☎33-2335へ。

3月22日・29日の金曜日、全2回、午後1時30分～3時。生きがい事業団(西八幡1-3-2-2)。8人(先着順)。1000円。

☎ 電話で、生きがい事業団 ☎33-2335へ。

自分の死後、残された家族に必要な情報を書き残すための講座です。

3月22日・29日の金曜日、全2回、午後1時30分～3時。生きがい事業団(西八幡1-3-2-2)。8人(先着順)。1000円。

☎ 電話で、生きがい事業団 ☎33-2335へ。

特別教室 エンディングノートを書いてみよう

自分の死後、残された家族に必要な情報を書き残すための講座です。

3月22日(金)午前9時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。16人(抽選)。

☎ 電話で、3月11日(月)までに、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

ちづくり財団文化事業課 ☎32-2237 ☎32-2240のウェブにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、3月31日(日)午後5時までに、同課へ。

市民生活ガイドブック2019を発行

市政の情報や、防災・防犯・子育て・医療機関ガイドなどの便利な情報、イベント・スポーツなど、市の魅力が詰まった一冊を、3月1日(金)に発行します。市内全戸にポスティングで配るほか、転入者に市役所の窓口で配布します。

☎ 秘書広報課 ☎21-8761



生活に身近な情報を届けます

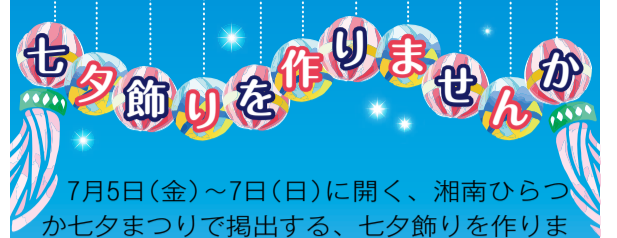
3月22日(金)午前9時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。16人(抽選)。

☎ 電話で、3月11日(月)までに、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

布・はさみ・物差し・ピンセットなど。

☎ 電話で、3月11日(月)までに、リサイクルプラザ ☎51-5301へ。

ませんか。3月22日(金)午前9時～正午。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。16人(抽選)。



7月5日(金)~7日(日)に開く、湘南ひらつか七夕まつりで掲出する、七夕飾りを作りますか。くす玉・あんどん・吹き流しなどの材料は支給します。抽選。

市民飾り 湘南スターモール(紅谷町)に掲出します。市民団体など30組。

子ども飾り(写真) 紅谷町まちかど広場(紅谷町12-21)に掲出します。保育所・幼稚園・小学校など、子どもを含む団体20組。



本館5階の商業観光課内にある湘南ひらつか七夕まつり実行委員会 ☎35-8107 35-8125 shokan@ や湘南ひらつか七夕まつりウェブにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、3月22日(金)までに、同実行委員会へ。

お知らせ

リフレッシュプラザ平塚 一部利用休止と無料開放

施設の利用休止 リフレッシュプラザ平塚(大神3344-4)では、設備の点検・清掃のため、3月2日(土)~13日(水)はプール・浴場が利用できません。そのほかの施設は利用できます。

無料開放 開館2周年を記念して、3月17日(日)午前9時~午後9時は、トレーニング室・プール・浴場を無料開放します。

リフレッシュプラザ平塚 ☎51-1280

どっと市場 飛騨高山まつり

平塚市の友好都市、岐阜県高山市の名産品を販売します。高山ラーメンや朴葉みそなどのほか、飛騨牛串焼きやみだらし団子などの実演販売もあります。

3月7日(木)~11日(月)、午前10時~午後6時30分(11

日は5時まで)。市民プラザ。市観光協会 ☎20-5110

湘南バイシクル・フェス

最新自転車の展示や、競輪場バンクでの試乗会、賞品が当たる場内クイズラリーに、お笑いライブなど、イベントが盛りだくさんです。

3月9日(土)午前9時~午後4時30分。雨天決行。平塚競輪場(久領堤5-1)。

一部のイベントは申し込みが必要です。詳しくは、同フェスのウェブをご覧ください。

湘南バイシクル・フェス事務局 ☎03-3354-2300

平塚むすび塾を見学しませんか

津波から避難するために必要な行動や、日頃の備えを海岸地区の住民と東海大学の学生が話し合います。自由に見学できます。

3月16日(土)午前10時~正午。なでしこ公民館(撫子原

12-54)。災害対策課 ☎21-9734

#hiratsukagood写真展

写真共有SNSのInstagramで#hiratsukagoodのハッシュタグを付けて投稿された写真のパネル展です。

3月20日(水)~28日(木)、午前8時30分~午後5時。本館1階多目的スペース。

秘書広報課 ☎21-8556

市民農園を利用しませんか

市内にある23の市民農園で野菜などを育てませんか。市

12-54)。災害対策課 ☎21-9734

ひらつな祭実行委員会 ☎21-0043

「災害から命を守るスイッチ・ON!」をテーマにイベントを開きます。防災に関するブースも出店します。

3月10日(日)午前10時45分~午後3時30分。荒天中止。紅谷パールロード商店街(紅谷町)周辺。

広報番組ひらつなビジョン

市政の動きやまちの話題を、東海大学の学生リポーターが紹介します。3・4月のテーマは「図書館で新しい出会い」です。市内の図書館で開かれる、おはなし会などをレポートします。

SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分~7時45分。毎週日曜日、午後1時45分~2時。YouTube

でも配信します。秘書広報課 ☎21-8761

八幡山の洋館 遊館日フリーチエ歌の会

「見あげてごらん夜の星を」や「シエルブルの雨傘」など、おなじみの曲をお楽しみください。

3月20日(水)午後1時30分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(当日先着順)。

旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

市民活動推進補助金の審査会を開きます

平成31年度の助成団体を決めるための審査会です。

3月16日(土)午後1時30分~4時。市民活動センター。協働推進課 ☎21-7534

SunSunマルシェ

手作り雑貨やアクセサリーなどが並び、ライブ演奏なども楽しめる、平塚の魅力が詰まった青空市です。

3月10日(日)午前10時~午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

アルベリアルホーム ☎31-7211

東海大学の生涯学習講座

東海大学(北金目4-1-1)で、4月~9月に開講する、語学や文学、歴史など、84講座の申し込みが、3月6日(水)午前10時から始まりま

す。大学ならではの講座で学びませんか。申込方法など詳しくは、同大学ウェブをご覧ください。

東海大学 ☎50-2202

ファミリー・サポート・センターの利用対象年齢を拡大します

4月1日(月)から、依頼会員の子どもを対象年齢を、小学校6年生まで拡大します。

ファミリー・サポート・センター(南豊田381)は、子育ての支援を受けたい依頼会員と、支援をしたい支援会員をつなぎます。

依頼会員は、市内在住・在勤・在学で0歳児~小学校6年生の子どもがいる方、支援会員は、市内在住で、同センターが開く事前講習会を受けた20歳以上の方が対象です。

入会や利用方法など、詳しくは、お問い合わせください。

ファミリー・サポート・センター ☎34-7844

ひらつか名産品リレー

産業振興課 ☎21-9758

ひらつかリンツァー

お菓子の生地になる小麦には、力強い香りの湘南産を使用。ナッツの香ばしさに、果実の甘酸っぱさ、スパイスのアクセントとラムの芳香のハーモニーが抜群です。ビスキュイテリ マ・コピーヌ(西八幡3-5-6) ☎24-1822

湘南こっからあげ

鶏肉一筋70年の歴史が生んだ、こだわりの唐揚げです。専門店ならではの新鮮なも肉を、秘伝のたれに漬け込んで味付けしました。鶏油を使って揚げるのが特徴です。鳥仲商店(黒部丘2-3) ☎31-0349

ひらつかパラスポーツフェスタ

車いすバスケットボール(写真)やゴールボールなどを体験しませんか。3月10日(日)午前10時~午後3時。ひらつかサン・ライフアリーナ。室内用運動靴。動きやすい服装でお越しください。



☎ スポーツ課 ☎31-3060

ひらつか

市民スポーツフェスティバル

バレーボールや柔道、弓道など、さまざまなスポーツの体験教室やイベントが楽しめます。

3月24日(日)午前9時~午後3時。総合公園。ギネス・平塚記録に挑戦しよう

平塚にちなんだ三つの種目の記録更新を目指しませんか。

野外ステージ。市内在住・在勤・在学の方。①は3人一組を10組②③は各10人(抽選)。①湘南ダンボールサッカーパスチャレンジ 午前10時15分②湘南ひらつか七ツアロハンドドリーチャレンジ 11時10分③東海道平塚宿飛脚ステッパチャレンジ(下写真) 午後0時20分。



希望する種目、必要事項、在住・在勤・在学の区分をはがきで、または〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102 FAX35-3332のウェブにある申込書を、郵送・ファクスで、3月12日(火)までに、同課へ。

健康と福祉

応募方法は4面

地域福祉フォーラム

地域共生社会の在り方や、先進的な地域福祉活動の紹介などをします。

3月15日(金)午後1時15分~4時30分。中央公民館。手話通訳・要約筆記があります。☎ 福祉総務課 ☎21-9848

健康推進員と一緒に歩こう

神田公民館から相模川沿いの桜堤を歩きます。

4月9日(火)午前9時~午後0時30分。約6・8時。当日午前7時直前のNHKの天気予報で横浜の降水確率が50%以上の場合は、10日(水)に

延期。10日も50%以上の場合は中止。神田公民館(田村3-12-5)集合・解散。飲み物・タオル・帽子・雨具・お持ちの方は歩数計。

☎ 健康課 ☎55-2111

視覚障がい者健康・教養講座

音を頼りにボールを打つ、サウンドテーブルテニスを基礎から学びます。

3月24日(日)午前10時~午後3時。福祉会館。市内在住の視覚障がい者で、身体障がい者手帳1~4級の方10人(先着順)。

☎ 電話または直接、福祉会館 ☎33-2333へ。

プールで健康づくり教室

体への負担の少ないプールで、楽しく健康づくりをしませんか。

①4月2日~5月28日の火曜日②4月4日~5月30日の木曜日、各全8回、午前9時30分~11時(初回は8時40分から)。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。市内在住の60歳以上の方、各25人(選考、初めの方・参加回数の少ない方を優先)。



水中ウォーキングなどをします

を優先)。水着・水泳帽・タオル。1000円のほか、1回ごとに100円。

☎ 電話または直接、3月4日(月)・5日(火)に、南部福祉会館 ☎21-3370へ。

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムや介護者同士の交流で、心と体をリフレッシュしませんか。

市内在住で家族を介護して

ShonanBMWスタジアム平塚の年度会員

有効期間は4月1日(月)から1年間。市が指定した日時に、ShonanBMWスタジアム平塚(インフィールドを除く)を利用できます。ロッカー・シャワー・練習用器具を利用でき、スパイクも着用できます。3000円、小学生~高校生2000円。

☎ 使用料(中学生・高校生は学生証も)を直接、3月15日(金)から、月曜日を除く午前8時30分~午後5時に、総合公園管理事務所 ☎35-2233へ。

スポーツ

応募方法は4面

いる方。先着順。①3月19日(火)午前9時30分~午後0時30分。リフレッシュプラザ平塚(大神334-4)。6人②25日(月)午前9時30分~午後0時30分。福祉会館。各12人③27日(水)午前9時30分~午後0時30分。西部福祉会館(公所88)。6人。☎ 電話で、福祉会館 ☎33-3100へ。

スポーツ教室

①②は初めて開く教室で、手話を取り入れたダンスなどを学びます。

会場は①②がまちづくり財団③④がトッケイセキユリテイ平塚総合体育館⑤が総合公園テニスコート⑥⑦がひらつかサン・ライフアリーナ。抽選。①火曜UDダンス 入門コース 4月2日~7月2日の火

市民相談

市民相談室

- 市民情報・相談課 ☎21-8764
- 一般市民 月~金曜日、午前8時30分~正午・午後1時~5時
- 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時~4時
- 行政 3月4日(月)、4月1日(月)、午後1時~4時
- 税務(予約制) 3月22日(金)午後1時~4時
- 登記・供託(予約制) 3月8日(金)午後1時~4時
- 多重債務(予約制) 3月12日(火)午後1時~4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 3月12日(火)午後1時~4時
- 許認可各種届出(予約制) 3月5日(火)、4月2日(火)、午後1時~4時
- 不動産(予約制) 3月15日

- (金)、4月5日(金)、午後1時~4時
- 分譲マンション管理(予約制) 3月25日(月)午後1時~4時
- 住宅(新・改築) 3月19日(火)午後1時~4時
- くらしサポート相談 ☎21-8813
- 来所・電話 月~金曜日、午前8時30分~午後5時
- 消費生活センター ☎21-7530(相談専用)
- 来所・電話 月~金曜日、午前9時30分~午後4時
- 外国籍市民相談 ☎25-2520
- 来所 スペイン語: 火曜日/ポルトガル語: 水曜日/午前9時~正午・午後1時~4時
- 障がいがある方の相談 ☎21-8774
- 手話案内 ☎21-1213

- 月~金曜日、午前9時~午後3時45分
- 精神保健福祉相談(予約制) 月~金曜日、午前8時30分~午後5時
- ヘルスアップ相談 保健センター ☎55-2111
- 来所(予約制) 3月8日(金)・27日(水)、午後1時~3時
- 高齢者健康相談 ☎20-8217
- 来所(予約制) 月~金曜日、午前9時30分~正午・午後1時30分~5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月~金曜日、午前10時~午後3時
- ビジネス相談 ☎21-9758
- 発明・考案・特許(予約制) 3月18日(月)午後1時~4時
- 就労(予約制・先着4人・1人50分) 3月13日(水)・

- 27日(水)、午後1時~4時50分
- 成年後見利用支援センター 栗原ホーム ☎35-6175
- 来所・電話 月~金曜日、午前9時~正午・午後1時~5時
- 子ども発達支援室くれよん 福祉事業センター ☎32-2738FAX31-1114
- 子どもの発達相談(来所・予約制) 月~金曜日、午前8時30分~午後5時
- 子どもの総合相談 ☎21-9843
- 子ども総合相談 月~金曜日、午前8時30分~午後5時
- 母子・父子相談 月~金曜日、午前10時15分~午後5時
- 青少年相談室 青少年会館 ☎34-7311
- 青少年相談 火~土曜日、午前10時~午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 火~土曜日、午前10時~

- 午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) ☎y-soudan@
- 保健福祉総合相談 ☎21-8779
- 来所・電話 月~金曜日、午前8時30分~午後5時
- 人権相談 ☎21-9861
- 来所 3月5日(火)・19日(火)、4月2日(火)午後1時~3時
- 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
- 来所(予約制) 月~金曜日、午前10時~午後5時
- 電話 月~金曜日、午前9時~午後5時
- 女性のための相談 ☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月~金曜日、午前9時30分~午後4時

ヒラツツカルチャー

必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールの応募の場合 @city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 展35-2741
☎4-11825 4月1日

市民アートギャラリー

3月10日(日)～24日(日) 平塚市展。26日(火)～31日(日) 公募湘南市民美術小品展・アート21油彩画展。4月2日(火)～7日(日) ART.B.A.M.B.I.50周年展。

市民アートギャラリーに展示しませんか

2019年10月～2020年3月分の申し込みを受け付けます。抽選。1日単位で最長6日間(火曜日～日曜日。月曜日が祝日または振替休日の場合は7日間)。1日あたり全室1万円・A室6000円・B室4000円。平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町・中井町以外の方は5割増し。美術館ウェブなどにある

申込用紙を、郵送または直接、4月2日(火)～11日(木)に同館へ。8日(月)は休館です。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 展31-3949
☎4-11825 4月1日

湘南の地質展 プラタモリ

3月3日(日)まで。寄贈品コーナー。空の色と光の科学 虹や彩雲などの大気光学現象の原理を写真とともに紹介します。3月9日(土)～4月7日(日)。寄贈品コーナー。

ミニ文化祭 高校生が

から調べた秦野の歴史 県立秦野曾屋高校の日本史研究部の活動成果を展示します。3月23日(土)まで。情報コーナー。

体験学習 身近な自然を

楽しむ 東海大学生が金目川周辺の水田や雑木林の生き物

土田泰子展 導



日用品で作った作品を展示します。4月7日(日)まで。美術館テーマホール。作家によるギャラリートーク 3月23日(土)午後2時～2時40分。 美術館 ☎35-2111

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 展31-9984
☎4-11825 4月1日

中央図書館の特集展示

ころと命のサポートのための本・春っていいなあ 3月1日(金)～31日(日)。貸出室。中央図書館 映画会 日曜日、午後2時。3階ホール。

3月3日「子ども映画会(アニメ)ひなまつり・鉢かづき姫。10日「子ども映画会(アニメ)ピノキオ。17日「こころ

特別投影★星空とともに

仙台市天文台が制作した、東日本大震災発生時の星空と人々の思いを描いた番組です。3月9日(土)・10日(日)、午後3時30分～4時20分。70人(先着順・当日午前9時から受け付けで整理券を配ります)。

☎ 博物館 ☎33-5111

時30分・7時～8時30分。各回60人。500円(18歳未満の方と65歳以上の方は300円。65歳以上の方は年齢の分かる保険証などをお持ちください)。

☎ 代表者の必要事項・人数(1枚で3人まで)・希望回を、往復はがきで、3月13日(水)までに、博物館へ。

■平塚の石仏を語る 「南金目の石仏」と「庚申信仰と平塚の庚申塔」をテーマに、石仏を調べる会が話します。

3月9日(土)午後1時～4時。講堂。60人(当日先着順)。

■天文学入門講座 宇宙図を読む ④宇宙のつくりかた 3月24日(日)午後3時30分～5時。講堂。50人(当日先着順)。

■相模川流域ジオツアー入門 大磯周辺の地層と史跡 J R大磯駅から花水橋(大磯町高麗)の地層などを観察します。3月31日(日)午後1時～4時。20人(抽選)。

☎ 行事名・必要事項を、往復はがきで、3月20日(水)までに、博物館へ。

を紹介しします。木材を使った小物作り体験もできます。3月9日(土)午前10時～午後4時。科学教室。50人(当日先着順)。

■プラネタリウムの投影 70人(当日先着順)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。65歳以上の方は年齢の分かる保険証などをお持ちください。

☆特別投影 星空散歩 冬と春のはざまの空に輝く星や、3月に起こる天文現象を紹介しします。

3月2日(土)午後3時30分～4時20分。

☆幼児向け番組 ほしみるおじさん 3月9日・23日の土曜日、午前11時～11時50分。

☆一般向け番組 はやぶさ2の挑戦 3月31日までの土。

と命のサポート映画会(実写・アニメ)「広報番組 ひらつかビジョン・生きること死ぬこと・夢のつづき。24日「こころと命のサポート映画会(アニメ)「ぼくの青空・ジャンクル大帝 親友。31日「子ども映画会(アニメ)「花さき山・やまあらしがやってきた・イカのおすし。

■ブックスタート 赤ちゃんと一緒に絵本を楽しみませんか。絵本などの入ったバッグをプレゼントします。

市内在住の1歳未満の子ど

もと保護者。午前10時～11時30分。

①3月10日(日)中央図書館
②13日(水)金田公民館(入野108-1)③20日(水)南図書館(袖ヶ浜20-1)④4月10日(水)西図書館(山下760-3)⑤13日(土)中央図書館⑥17日(水)南図書館。

3月7日・14日・28日の木曜日、午前10時～11時に中央図書館でも開きます(当日先着順)。

☎ ①～⑥は、電話または図書館ウェブで、中央図書館へ。

MOTTO

もっと図書館

鎌倉幸子著 「走れ! 移動図書館 本でよりそう 復興支援」

中央図書館 ☎31-0415

ちくまプリマー新書 平成26年発行 中央・南図書館所蔵

本書は、東日本大震災の直後に、被災地の岩手県沿岸部で復興支援に関わったボランティア団体の活動の記録です。現地の図書館や書店の被害状況などの調査をもとに、移動図書館のプロジェクトを立ち上げるまでの過程が詳細につづられています。

かつて、内戦後のカンボジアで図書室をつくる仕事に従事していた著者は、「生きる目的を考える時にアイデアやアドバイスをくれたり、つらい時にそばにいてくれたりするのは家族や友人だけではなく、本もその役割を担えます」と本書の中で述べています。

人がなぜ本を必要とするのか、被災地でのような本が選ばれ、読まれたか、本の力とは何かについても具体的な事例を挙げながら考へられています。

震災の記憶が薄れつつある中、心の回復には何が必要なのか、非常時における支援の在り方や行動の指針はどうあるべきかを、改めて考へるきっかけとして参考になる一冊です。

触れています。「衣食住を確保し『体の栄養』を満たすだけでなく、図書館という空間や本が『心の栄養』として存在できるはずである」という著者の強い思いが伝わってきます。

被災地で、本の配布ではなく、貸し出しによる支援を選択した理由について、「借りた物はきちんと返す、期限という約束を守る、みんなが共通に使う物は大切に扱う」ことが、心を強く保つ訓練になり、非日常から日常へ戻るきっかけになるのだという考え方は納得させられます。

震災の記憶が薄れつつある中、心の回復には何が必要なのか、非常時における支援の在り方や行動の指針はどうあるべきかを、改めて考へるきっかけとして参考になる一冊です。